

記入例

訂正が必要な場合は、二重線を引き、その上に訂正印を押してください。
修正液や修正テープなどは使わないでください。

川島町で令和5年度就学援助の認定を受けていた方のみ「継続」に○をつけてください。
今回初めて認定される方は「新規」に○をつけてください。

令和6年度 提出する日付をご記入ください。

認定期間

この申請書に記入・添付したものは、有効期限がないので、次のとおり就学援助費の受給に申請し、※1世帯につき1部

申請日		** 年 11 月 10 日		新規 ・ 継続	
申請者 (保護者) 振込先	フリガナ	カワシマ タロウ		電話番号	
	氏名	川島 太郎			
	住所	〒350-0122 川島町 大字下ハツ林870番地1			
振込先	銀行	川島 下ハツ林		本店 支店 出張所	
口座名義(カナ)	カワシマ タロウ	口座番号		1 2 3 4 5 6 7	
預金種別	普通 当座	口座番号		1 2 3 4 5 6 7	
《申請理由》					
☐	①	生活保護の停止又は廃止された。		☐	⑫
☐	②	町民税が非課税又は減免である。		特段配慮してほしい事項がある。	
☐	③	個人事業税を減免された。		申請理由	
☐	④	固定資産税を減免された。			
☐	⑤	国民年金保険料を減免された。			
☐	⑥	国民健康保険料を減免または徴収猶予された。			
☐	⑦	児童扶養手当の支給を受けている。			
☐	⑧	生活福祉資金の貸付の決定を受けた。			
☐	⑨	火災、風水害、震災、その他の災害にあった。			
☐	⑩	生活保護を受けている。→【教育扶助 有 ・ 無】		《住宅の形態》 (申請⑩の方のみ、記入してください。)	
☐	⑪	①～⑩には該当しないが、経済的に困っている。		※申請日現在の状況 (どちらかに○で囲んでください。)	
※裏面の証明書類を確認してください。					
児童生徒	フリガナ	続柄	生年月日	令和6年4月からの学年	
	氏名				
	川島 一郎	子	平成 ** 年 5 月 9 日	川島中 学校	
	川島 友子	子	平成 年 月 日	川島小 学校	
世帯の状況 (児童生徒以外)	フリガナ	続柄	生年月日/個人番号	令和5年中の職業等	
	氏名				
	川島 太郎	申請者	明・大・昭・平 ** 年 1 月 1 日	給与所得・事業所得・年金	
	川島 花子	妻	明・大・昭・平 ** 年 6 月 16 日	無職・学生・未就学	
			明・大・昭・平	給与所得・事業所得・年金	
			明・大・昭・平	無職・学生・未就学	
前学校	立 学校	※年度途中に他市町村の小中学校から転入した場合に記入してください			
次の1、2の事項に同意し、3の事項を川島町教育委員会に委任します。 1 就学援助の審査のために必要があるときは、私及び私と生計を同一にする同居者の住民情報、税務情報及び生活保護の受給状況を確認すること。 2 認定の場合、学校給食費を通学校の学校長が管理すること。 3 学校納入金等の未納があるとき、援助費を学校長が管理し、未納分の充当処理をすること。				申請者名 川島 太郎	

「令和6年1月1日の住所」が川島町内の場合は、税情報を利用することができます。町外の方で、申請理由⑪で申請するかたは、裏面の申請理由⑪の証明書類のいずれかを添付してください。

必ず、申請者名義の口座を指定してください。
ゆうちょ銀行の場合、3ケタの振込み用

申請理由⑪で申請される方は、《住宅の形態》の持家が借家等のどちらかを○で囲んでください。

令和6年4月からの学年を記入
続柄は、申請者から見た続柄をご記入ください。

学校に通学するお子さんを除いて、申請者を含む、同一生計※の方全員をご記入ください。
枠が足りない場合は、申請書を複数枚ご利用ください。もしくは、欄外に分かるように記入してください。
令和5年中の職業等は、必ず、いずれかに○をつけてください。

※同一生計とは
基本的には同居している全員のことで、また、同居していなくても、単身赴任等により別居している保護者も含まれます。ただし、同居でも、明らかに互いに独立した生活を営んでいると認められる場合は除きます。

左枠を読み、申請者が、記名してください。
※押印不要